

令和2年度 森林環境譲与税の用途の公表

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）			
⑩ その他（木材・普及啓発関係）	森林・林業普及啓発	2,484	2,484		植樹祭を実施し、過去に町民植樹祭を開催し植栽した箇所においても、「保育・景観」の観点から「下刈」を実施。	植樹祭 A=0.3ha 下刈 A=0.86ha	<p>【ワンフレーズ】 税活用により、 ・普及啓発では赤ちゃん用の木製椅子並びにフォトフレームを渡すことで、小さなうちから木の温もりを感じ取ってもらえた。また、その親への森林・林業への興味、理解が促進された。</p> <p>・町民植樹祭実施箇所では、町民の憩いの場としても活用されていることから下刈を実施し、景観に対して理解を得られた。</p> <p>【詳細】 当町内には阿寒摩周国立公園があり、豊かな自然に恵まれているが、森林・林業関係では、エゾシカによる森林被害が深刻な状況であり、その対策を積極的に取り組んでいる。</p> <p>地域の課題であるエゾシカ被害対策が森林所有者により適切に実施がされるよう今後も推進に努め、必要な支援を行っていく考え。</p> <p>意向調査を行った森林の今後の整備の推進に努め、来年度以降積極的に支援してくための財源として、基金に積み立てる。</p>
⑩ その他（木材・普及啓発関係）	木育教室等の開催	135	135		町内の子どもたちに林業体験並びに木材を使った木工などを経て木に触れてもらう体験教室を開催。	10月10日開催 参加者 30名	
⑩ その他（木材・普及啓発関係）	木材利用促進	249	249		子どもの生まれた家庭に対して道産材を使用したフォトフレームと木製の椅子を贈呈。	30セット	
⑦ その他（森林整備）	町有林管理	224	194	30	GISシステムの更新業務並びに北海道のクラウドシステムの使用料。		
⑧ 担い手確保	森林整備担い手対策整備	50	50		林産業の担い手を確保するため、北海道の協議会への負担金。		
⑪ 基金積立（森林整備等）	森林環境譲与税基金	12,208	12,208		公共事業で行えない造林施業を行うため基金を積立。		
合計		15,350	15,320	30			